



即時公開

第29回ホノルルフェスティバル、3月7日から9日にかけて太平洋地域の文化を紹介

長岡花火大会、ワイキキグランドパレード、文化パフォーマンスが
ハワイの主要な太平洋地域の文化、音楽、芸術の祝祭を彩る

ホノルル-2025年2月4日-3つの便利な場所での楽しい文化パフォーマンス、ワイキキでの
壮大なグランドパレード、ワイキキビーチでの壮観な長岡花火大会が、第29回ホノルルフェ
スティバル(3月7日から9日)を彩ります。

非営利団体ホノルルフェスティバル財団が主催する今年のフェスティバルのテーマは「文化
をつなぎ、共に平和の実現へ」です。

ホノルルフェスティバル財団のテッド・久保会長は、「ホノルルフェスティバルは、責任ある
地球市民としての共有されたコミットメントを反映し、将来世代の価値と生活の質を強化する
ために共に働くことを目的とした貴重な文化交流のお祝いです」と述べました。

3月7日(金)：ホノルルフェスティバルは、ハワイコンベンションセンターでの教育と文化
の充実に焦点を当てた2つのプライベートイベントから始まります。午前中には、教育学校ツ
アーがハワイの何百人もの学生に無料でインタラクティブな文化体験を提供します。その夜に
は、フレンドシップガラ募金イベントが開催され、収益はホノルルフェスティバル財団の教育
および文化交流プログラムを支援します。

3月8日(土)と3月9日(日)：ホノルルフェスティバルは、日本、太平洋地域、ハワイか
らのグループによる文化パフォーマンスで一般公開されます。場所はハワイコンベンションセ
ンター、アラモアナセンター、ワイキキビーチウォークの3か所です。ハワイコンベンション
センターでは、クラフトフェアや特別展示も開催されます。子供向けの文化活動やゲームが楽
しめる縁日コーナー、ハワイ初のボンダンス、人気の **Sake & Food Fest** では21歳以上の大人
に日本酒、焼酎、泡盛の試飲が提供されます。さらに、日本映画祭では両日ともセンターの3
階で無料上映が行われます。文化的な祝祭の週末は、3月9日にワイキキでクライマックスを
迎えます。カラカウア通り沿いで午後4時30分からグランドパレードが始まり、その後午後
8時30分から長岡花火大会が開催されます。

ハワイコンベンションセンター展示ホールへの入場には入場料が必要です

ホノルルフェスティバル財団は、今回初めてハワイコンベンションセンター1階の展示ホール
への入場料を設定します。この展示ホールでは、大部分の文化および音楽パフォーマンス、美
術品、活動、展示、およびクラフトフェアが行われます。

久保氏は、「私たち財団の目標は、ホノルルフェスティバルを持続可能な祝祭とし、毎年公衆
が楽しむ人気イベントを継続的に提供することです。グランドパレードや長岡花火大会のよう
なイベントを続けるために、この入場料が役立ちます」と述べました。

参加者は、2月10日から <https://honolulufestival.book.ntmg.com/> でオンライン事前販売チケットを購入が可能となっています。またハワイコンベンションセンター到着時に当日券を購入することもできます。

オンライン事前販売：

1日券：大人：\$8、シニア（65歳以上）：\$6、18歳以下：無料

2日券：大人：\$12、シニア（65歳以上）：\$9、18歳以下：無料

当日券：

大人：\$10、シニア（65歳以上）：\$8、18歳以下：無料（1日あたり）

展示ホール内では、縁日コーナー、ボンダンス、**Sake & Food Fest** を含むすべてのフェスティバルのエンターテインメントパフォーマンス、活動、展示を無料で楽しむことができます。クラフトフェアや飲食物などの購入には追加料金が必要です。

ホノルルフェスティバル財団

ホノルルフェスティバルは、非営利団体ホノルルフェスティバル財団、ハワイ州、ホノルル市郡、寛大な企業スポンサー、献身的なボランティアの支援により実現しています。ホノルルフェスティバル財団は、公共のアウトリーチと慈善活動を通じて、ハワイの学校や地域社会の教育および文化プログラムを支援しています。

ホノルルフェスティバルに関する詳細は、HonoluluFestival.com をご覧ください。Instagram（[@HonFestival](https://www.instagram.com/HonFestival)）および Facebook（[@Honolulu Festival](https://www.facebook.com/HonoluluFestival)）でホノルルフェスティバルの最新情報をフォローしてください。

ホノルルフェスティバルの画像ギャラリーは[こちら](#)でご覧いただけます。写真のクレジットはホノルルフェスティバル財団にお願いします。

メディア連絡先

Anthology FINN Partners

パトリック・デュガン、(808) 741-2712、patrick.dugan@finnpartners.com

ノリーン・レイメル、(808) 382-3011、noreen.reimel@finnpartners.com